

第4号

ζωή

ゾーエー



前期のオンライン授業の振り返り（対談風）

質問者 松村いつみ

回答者 三宅能阿

松村）前期はオンライン授業となりましたが、振り返ってみていかがでしたか？

三宅）人付き合いが苦手なので、授業がオンラインになってうれしかったですね。毎週課題が出てつらかったのはありますけどね。詰まったときは締め切り 10 分前に提出とかのチキンレースを仕掛けていました。まともに仲のいい友達が一人というえぐい状況なので、友達がもっと欲しいと思いました。オンライン授業に伴ってテストが減ってくれたのは非常にうれしかったです。でも通年のレポートの締め切りが 8 月 31 日だったりして、夏休みが実質 1 か月に感じました。私は期限ぎりぎりまで引き延ばしてしまう性質なのでこういう期限設定されるとつらいですね。秋学期はなんと、対面でテストを実施するそうで、今から泣いています。テスト勉強します。

松村）オンライン授業が比較的合っていたんですね。大変なことはありましたか？

三宅）大学への不満でいうと、生協の教科書販売が手数料をぼったくられることが意味わからないです。ほとんどの教科書をアマゾンで手に入れました。しかもあれのひどいところは、「購入しますか？」 のところで送料手数料の値段が表示されないところですね。調べれば出てきますが、あの購入画面で値段が表示されないのは詐欺だと思います。一回騙されました。しかも後期は店頭で買いたいな～とか思っていたら店頭販売しないっていうし、頭おかしいと思います。おかしいですよ。意味わからん。後期は絶対に買いません。誓います。

松村）え～、生協の手数料ってそんなに高いんですか…。ちょっとびっくりです。

寮に帰ってきて 2 週間ほど経ちましたが、寮での生活はいかがですか？

三宅）私は実家にいたので春学期期間中、料理を全くしなかったのですが、おかげで食品の価格設定がわからなくなりました。帰ってきて、100 グラム 100 円の鶏肉を買いました。泣いています。あと自分の料理がおいしくないのか、食欲が減退して 2 キロ減りました。確か冬の間にそれなりに太ったので実家にいる間は特に太ってはいないのですよね。3 食しっかり食べていたのに現状維持は自分を褒めたいです。まあ今の体重は一年前と同じ体重なので別に何とも言えないのですけどね。食欲に関してはご飯を用意したら復活しました。

松村) よし、秋は一緒に料理しましょう！ 鍋とかたこ焼きとかしたいですね。三宅さん、秋学期はどう過ごす予定ですか？

三宅) 春学期でオンライン、オンデマンド授業に慣れたと思っているので、秋学期は求職活動を始めています。自分の裁量でまとまった時間が取れるので、まあ、今のところ全く決まっていなくていいですね。地味にたくさん落ちているのでつらいです。

前期のオンライン授業の振り返り

菅家結

前期のオンライン授業という独特な生活スタイルは、振り返ると良かったなと思います。しかし、もちろん当時はとてもストレスがたまり大変でした。最初は、人目を気にせず動くこともなく楽だなと思い、科目也多めに履修しました。実際、目が悪くて黒板やスクリーンが見えないことが多かった私にとってはパソコンの画面にわかりやすく講義内容が映され、授業資料もデータとして全て共有できることがありがたく、いつもよりずっと授業に集中できていました。成績もこれまでで一番良かったのです。もしかしたら実は研究者体質なのかもしれません。それでも当然オンライン講義の中盤、設計も大詰めになったあたりは課題の多さに参ってしまうこともありました。そんな時、本当に寮で良かったなと思います。人と会う時間が圧倒的に減り、寮活動も制限され、帰省する人も多い中、わずかなコミュニケーションに癒されていたなあと感じます。普段は忙しいバイト先も、ゆっくりとお客様とお話しする時間がとても楽しかったり、友達と一日中電話したり、ささいな会話に偉大な効果を見た気がします。幸いにもコロナ禍で、ズームなどを通して普段会えないたくさんの人と思いやけずいろんな話ができただことは嬉しかったです。物理的に会えないことが、オンラインでの気軽なコミュニティを生むという不思議な変化ですね。大学の友達とは互いに励まし合いながらこの春学期を共に乗り切ったことで、ある意味仲間意識が強く結びついたと思います。今回設計した作品は美術館と映画館ですが、どちらも高評価をいただくことができました。特に美術館のほうは、建築新人戦という全国のコンペで一次審査を通過することができ、9月に信じられないくらい高い費用で大阪の展覧会に出品しました。予想外の出費、痛かったです(泣)しかし、全国の建築学生の作品に出会うとても良い経験となりました。夏休みにもコンペに挑んだり、きつい学期の反動で沢山遊んだり充実した夏休みを過ごせました。さらに、3年生の夏ということで就活する仲間が出てくる中、どんな仕事をするかという意識が向き始めました。その中で自分の信仰と向き合う時間も与えられ、仕事と信仰について考える夏休みでもありました。大学院進学を考えているのでまだ焦る段階では

ないですが、そういったことを考えるようになったことが、大学生活の時間の速さを感じます。

改めてオンライン授業を振り返ってみると、友人や知り合いの多くは、きつかったといい、私も同じ気持ちですが、それ以上に学問にのめりこめた実感があります。バイトや遊びがほとんどなくなり、一日中パソコンの前で学び続ける経験は意外となかったし、貴重な学期期間を過ごしたと思います。特に、建築の学びはどの授業でもアフターコロナという単語が出たことが印象的です。コロナは、生活スタイルを強制的に大きく転換させました。これは建築の世界にも今後大きく関わっていきます。今回の体験は建築そのものや、都市全体のあり方も改めて再解釈し直すきっかけになります。今は研究室選びに進路、将来の仕事など考えているところですが、主に喜ばれ与えられた賜物を社会に活かせる仕事に導かれるよう祈りながら考えていきたいと思っています。

前期オンライン授業の振り返り

新里来耶

前期の生活は、僕が求めていたものから程遠いものとなってしまった。大学生として、新しい環境に身を置いて生活することに不安を持っていたことに、コロナウイルスが加わり、非常に憂鬱な状態で大学生活をスタートした。

日本大学はオンラインでの授業を行う準備に迫られ、予定よりも一ヵ月遅れで5月中旬に授業が始まった。大学生になるまでパソコンに触れてこなかった僕にとって、オンライン授業というのは難しく大変だったという感想を持つ。授業を開始した当初は、大学側の設定ミスでレジュメのファイルを開けなかったり、音声が聞けなかったりといった問題が発生した。やはり、教員側もオンライン授業というのは初めてで不慣れな点があったのだろう。コロナによって、学生側も教員側も大きく振り回されたと思う。

授業の質に関して述べれば、動画内で表示される PowerPoint を見ながら、教授の話を聞くことは、対面授業よりも明らかに集中できなかった。学生が同じ場所に募り、学習に取り組むという雰囲気の中ではないうえ、分からないことがあってもすぐに質問できる環境ではない。僕は、このオンライン授業によって、学習の質はどうしても低下してしまったと思っている。特に、課題提示方式の授業に関しては非常に不満を持っている。課題提示方式とは、授業時間内に与えられた課題を提出するのみの授業である。講義ではなく自習に近い授業を半年間続けたことに対して、学費を払う意味を見出せなかったからだ。

僕が最も辛さを感じたのは、膨大な課題の量だ。出席確認を教員側はしなくてはならないため、課題を提出させることによって確認を取る。ほとんどの科目で毎時間、レポートの提出を求められ、体力的かつ精神的ダメージが大きかった。

オンライン授業の利点としては、オンデマンド方式の場合に限るが、自分の空いている時間に見ることができることだと思う。自分が受けたいときに授業を受けることができることは、オンライン授業の良さと捉える学生も多いだろう。しかし、僕はどうしても生活リズムが崩れてしまうことを懸念している。朝は7時には起き、大学に向かう。そして授業を受け、夕方になって帰るという学生本来の生活リズムではなくなるのではないかと不安を抱く。家で過ごし、自由度の高い時間が増えるからこそ、生活リズムには特に気を付けていきたい。

日本大学は、後期も体育と一部の演習以外はオンライン授業で行うことが決まった。僕の中では、できるだけ早く対面での授業を実施してほしいという願いが強くある。しかし、オンライン授業を理由に生活リズムを崩したり、学習を怠ったりしてはいけない。オンライン授業だからこそ、より一層、学習に対する意識を高め、大学生として限りある時間を有意義なものにできるように努めていきたいと思う。

前期振り返り

井上雄太郎

オンライン授業で一般生徒の大学構内立ち入り禁止の中で部活動が当然のごとく行われている矛盾。東京オリンピックに突き進む早稲田の意地を感じる。オンライン授業中は積んでいた本と映画に向き合っていた。本と映画で全く印象が違ったのが、カズオイシグロ著「日の名残」。映画化されており、レクター博士を演じたアンソニーホプキンスが羊役（執事役）を演じている。原作を超える映画はなかなかないが、映画にしかない良さがある。原作は執事の1人語りであり、職務に忠実で素晴らしい執事であることに固執する主人公の在り方に滑稽さがある。映画は第3者の視点からであり、ケントンの心情を直接伺うことができない。ケントンは感情をあらわにせず主人に従い、決断しない。それがケントンにとって理想の執事であるからだ。この理想の執事像がケントンの人生を大きく変えていく。「決断」といえばCノーランの作品が連想される。ノーランの作品では決断すること、選択することで悲劇が生まれるシーンが必ず存在する。「ダークナイト」ではブルースは決断するたびに大切な人間を失う一方、フェリーのシーンでは決断を放棄した乗員全員が結果的に生き延びる。他者の決定に依存し傍観することがむしろ良い結果をもたらしてしまう。「ダークナイト」のウェインも「日の名残」のケントンも自分の殻を破り決断しようとするきっかけは「愛」だ。私の寮生活も「日の名残」ですががんばります。カズオイシグロ作品を読書会で読みたいです。

2020 年前期を振り返るアンケート回答発表！

・大学生活について

オンライン授業中に可笑しかったことはありますか 8 件の回答

なし

意外となかった。

教授が、パイプを吸い出して、「皆さんも合法であればいいですよ」と発言した。

名前を男性と間違えられるようで、声を出すと驚かれる。

気づいたらマイクがオンになっていて無意識に唸っていたことがあります。

ある

先生方も慣れていなかったでしょうが、特に変なことはありませんでした

大学へのイメージは変わりましたか 9 件の回答

特に変わらず

大学への所属意識が、むしろ強まったかもしれない。

変わりました。

早稲田通信大学

良い方向に変わったと思います。

あまり変わっていません

変わらない

変わった

変わりました。今は図書館と卒論関係でしか行かないです。

サークル活動や部活動に変化はありましたか（頻度や質、新歓などについて）9 件の回答

所属サークルなし

院生なんで大学で所属してたサークルはもう引退しましたが、噂によると年刊誌が無くなるそうです。あかん。

オンラインを取り入れるようになりました。また、対面でも人数の制限と社会的距離、個人を追跡できるような情報の提出が求められるようになり、煩雑な手続きのもと、自由な流動的活動がしにくくなりました。

zoom 参加が加わった。頻度については変化なし。

先月、対面での部活が再開するまでずっとリモートで練習を行っていました。また、今年の定期演奏会が中止となってしまいました。

前期は全部なしです。ちょっとだけ ZOOM で話をしたりしたぐらい。

なし

あった

サークルに入っていない

・生活面

バイト先の業務内容に変化はありましたか 9 件の回答

内容の変化は無いが、業務量は減少した

テレワークでしたね、第 1 波時は。

コロナが始まってからバイトを始めたので、わかりません。

バイトしてね~~~~~

1 人で仕事をする時間が増えました。

仕事前に体調をフォームに入力する

なし

あった

一時ありました。在宅勤務で成果制になりましたが、今は戻りました

個人の生活

寂しいと感じたことはありますか 9 件の回答

たまに

ない。

まあ色々ありました。

特に。

あります！！！！実家に帰ったりもしました。

はい

ない

あった

あまりないですね。他の寮生と割と毎日会っていたので

生活リズムに変化はありましたか 9 件の回答

多少夜型になった

無理して早起きしないので身体が楽ですね。

夜寝れなくなり、朝起きれなくなりました。

変化せず。いつものように朝が苦手。

とても健康的な生活を送っていました。

夜早く寝て、朝遅く起きるようになりました。

ない

あった

休日に昼頃まで寝ていることが多くなりました。体力が下がっているのかも...

コロナ禍で自分の癒しになったことはありますか 8 件の回答

映画を観ること

人間関係のありがたみを感じました。

散歩。

友達との電話、韓国ドラマなど

友達としゃべること

コロナという状況

友達と電話

特にはないです

新しく始めたことはありますか 9 件の回答

寮生活、部活動、事務系のバイト

英語かな、コロナと関係ないかもしれないけど笑

特になし

求職活動。

よく歩くようになりました。

ピアノをよく弾くようになりました

ない

ない、、かな

ライターのバイト(やめましたが) 飲酒の頻度が増えた スクールコネクト

1 人の時間が増えて、余暇にするようになったことはありますか 9 件の回答

YouTube 等観る

Netflix に加入した。

特になし

ヨガもどき。

読書と散歩です。

お菓子作り、ピアノ

ない

料理

あんまり変わってないですね

旅行に行きましたか。行ったとしたらどこに、何をしに行かれましたか？ 9 件の回答

はい

行った。

行きました、詳しいことは遠藤、下山両氏に聞いてください。

グランピングした～～。楽しかったです。

大阪・京都には友達に会いに、 また石川県にワークキャンプをしに行きました。

実家に帰省したぐらい

ない

北海道、長野、山梨 旅行

三島 富士の清流をみに。すごくよかったです。 江ノ島 観光に 予定外の宿泊というハ

プニングがありましたが、楽しかったです。

社会的生活

コロナ禍だからうまれた企画やイベント 9 件の回答

オンライン飲み会

オンライン読書会

特になし。映画館が空いてるのは良かったです。

コロナパーティー。

オンライン飲み(私はやってないですけど)

オンライン〇〇

ない

なし

オンライン塾

・ **社会について**

コロナ禍で見えた日本社会の弱点 9 件の回答

わからない

家族。

自肅警察

皆結局田舎が好き。

日本に限ったことではないですが、自肅警察やコロナにかかった人が差別されるなど、そのせいで傷つく人が出てきてしまったこと。

リーダーを信頼しないし、信頼できないこと

首都集中

決断力のよわさ

情報リテラシー、科学リテラシーの低さ。 よくも悪くも、マスコミやネット上の情報に振り回された。

政治家に求めること 9 件の回答

若年層に目を向けた政治、教育への予算拡大

反動的かもしれんが、カリスマ性。

多用される「国民」の意味内容を検討すること。

政治を取りまとめる。

この状態を長引かせないでほしい。

信憑性

減税

合理的

正直さ、公正であること

首相になってほしい人 9 件の回答

いない

岸田

松岡修造

河野太郎

卑弥呼。

わかんないです、、

中野渡頭取

あえて言うなら、河野太郎

コロナ禍の中で政治や対策を比較的成功したと思う国 9 件の回答

台湾

ドイツ。

日本

わかんない！！！！

わかんないです、、

韓国、ニュージーランド

ない

スウェーデン

以上。ご協力ありがとうございました！（編集部）

ミヒャエル・エンデ『モモ』翻訳シリーズ（西川励花）

今回は第二章の、主に「並外れた才能」の方を翻訳してみました。私は小学生の時に初めて読んだのですが、このシーンは特に印象に残っています。本の表紙に描かれていた少女はとてもみずぼらしい格好をしていたのですが、そんな子がなぜ人気者なのか不思議でたまりませんでした。しかも、その理由もなんと話を聞くのが上手だから。世の中の人々が持っている輝かしい特技と比べると、話を聞くということはあまりに平凡で、正直やろうと思えば誰にでもできそうに思えます。でも、人の話をちゃんと聞くことって案外難しいことですよね。私はこの年になっても未だに人の話をちゃんと聞けません。また、この話を読むと、たとえ特別な才能がなくても実は気づいていないだけで素晴らしい才能が隠れているということを伝えてくれているような気がします。

ミヒャエル・エンデ『モモ』第2章「並外れた才能とごく日常的なけんか」

それから小さなモモの生活はというと、少なくとも彼女自身はうまくいっている、と思っていました。

食べるものは多かれ少なかれ、いつも何かしらありました。少し前にとっておいたものがあつたときもあれば、食べずに済ませたときもありました。彼女が見上げればそこには屋根があり、ベッドも持っています。寒い日には火を起こすこともできました。

そして何よりも大切なこと、それは、彼女には良い友達がたくさんいることです。

こんなにも心温かい人たちに会えて、モモはなんて幸せ者なんだと思うでしょう。それは彼女もまったく同じです。しかしやがて人々も、彼女は大した幸運の持ち主だ思うようになりました。皆これまでモモと関わらずにどうやって生きてきたのか不思議に思うほど、彼女を必要としていました。長く付き合えば付き合うほど、人々にとってモモは欠くことのできない存在となっていくたのです。それはもう、彼女がいない日々のことを考えると怖くなってしまふほどに。

そしてモモのもとには毎日多くの人々が訪ねてきました。

モモのそばには、常にと言っているほど、誰が熱く語りかける様子が見受けられます。出向くことのできない人は、話を聞いてもらうためにわざわざ彼女を呼ぶこともありました。

さらに人々は、自分がまだモモを必要としていることに気づいていない人を見かけると、「モモのところへ行ってごらん！」と言います。私たちが普段「お元気で！」「おいしく召し上がれ！」「そんなの誰が知るものか！」と言うふうに、この言葉は近所の人たちの間ではすっかり決まり文句となっていました。だから皆、ありとあらゆるタイミングで口をそろえて言うのです。

「モモのところに行ってごらん！」

でも、いったいなぜでしょう？

小さなモモができて他の人には真似できないこと—それは話を聞くことでした。それは何ら特別ことではありませんから、話を聞くことくらい誰にでもできるだろうと思うでしょう。でもそれは大間違いです。本当に話を聞くことができるのは、とても限られた人たちだけです。そのようにモモは一度理解すれば、二度と聞き返すことはないのです。

モモが話を聞くと、愚かな人たちでも急に賢明な考えが浮かびます。

彼女が何か言ったり質問をしたりするわけではありません。ただ、すべての集中力と関心を注ぎ、大きな黒い瞳でじっと見つめ、ひたすら話を聞くだけなのです。するとどうでしょう。当事者は今まで気づいたことのなかった考えが心の中に浮かび上がり、しかもモモがそれをそっと教えてくれたような感覚に陥るのです。

さらにはこんなこともありました。決心がつかず、途方に暮れている人たちの望むことを、完全に理解したことがあります。内気な人が突然勇気に満ち溢れたこともあります。

不幸でふさぎ込んだ人が自信と喜びを持ったこともあります。

話を聞くこと、それがモモの特技なのです！

目次

・前期のオンライン授業の振り返り（対談風） 2～3 頁

質問者 松村いつみ

回答者 三宅能阿

・前期のオンライン授業の振り返り 3～4 頁

菅家結

・前期オンライン授業の振り返り 4～5 頁

新里来耶

・前期振り返り 5 頁

井上雄太郎

・2020 年前期を振り返るアンケート回答発表！ 6～10 頁

・ミヒャエル・エンデ『モモ』翻訳シリーズ 10～11 頁

西川励花

編集後記

Zoe 第 4 号です。今回も多くの方にご協力いただきました。ありがとうございます。継続は力なり、次号以降も頑張っていきます。